

1 調査名称：新町橋通り（国道 438 号）等道路空間再編検討業務

2 調査主体：徳島市

3 調査圏域：市域内（新町橋通り等）

4 調査期間：平成 30 年度～令和元年度

5 調査概要：

徳島市では、徳島市内連続立体交差事業に係るまちづくり計画として、徳島駅周辺の歩行者空間の充実やイベント空間の整備等によるにぎわい創出を目指し、平成 30 年 6 月に徳島駅周辺まちづくり計画を策定した（軽微な修正を行い、令和元年 6 月に修正計画を策定）。

当該計画において設定する「にぎわい交流軸」は、徳島駅前広場を中心とした南北に伸びる軸を、一体的に、歩行者優先の空間として整備しようというもので、本業務において、将来的な道路空間再編の可能性を示す自動車交通等の調査検討及び空間再編案の検討を行い、今後の関係機関等との合意形成に向けた協議における基礎資料として活用するものである。

6 その他特筆事項（ビッグデータの導入等）

ビッグデータを活用し、新町橋通り及び駅周辺における移動実態について把握することで、現状における新町橋通りの利用のされ方を整理するとともに、空間再編のポイントとなる新町橋通りの活用方針を整理することを目的とする。

○使用したビッグデータの種類：モバイル空間統計データ

NTT ドコモ社の携帯電話基地局から得られる位置情報であり、契約者の属性別の OD 交通量を、250～500mメッシュ単位で把握する。

○分析方法：

分析対象範囲を、駅周辺エリア、新町橋通りエリア、商店街エリアの 3 つに分け、エリア間の同一の傾向となる要素や異なる傾向となる要素を把握し、各エリアの使われ方に関する特徴について整理する。

## I 調査概要

1 調査名称：新町橋通り（国道438号）等道路空間再編検討業務

### 2 報告書目次

#### 1 業務概要

1.1 業務概要

1.2 業務内容

#### 2 道路交通ネットワーク検討

2.1 検討概要

2.2 検討対象

2.3 検討内容

2.4 新町橋通り道路空間再編の検討に向けて

2.5 今後の繰り越し事項

#### 3 有識者等座談会開催

3.1 道路空間再編の概要

3.2 新町橋通りのプレイスメイキング

3.3 有識者等座談会の企画

3.4 座談会の開催

3.5 今後のプレイスメイキングの進め方

#### 4 今後の課題

- 3 調査体制：委員会や幹事会等の検討体制なし
  
- 4 委員会名簿等：委員会や幹事会等の検討体制なし

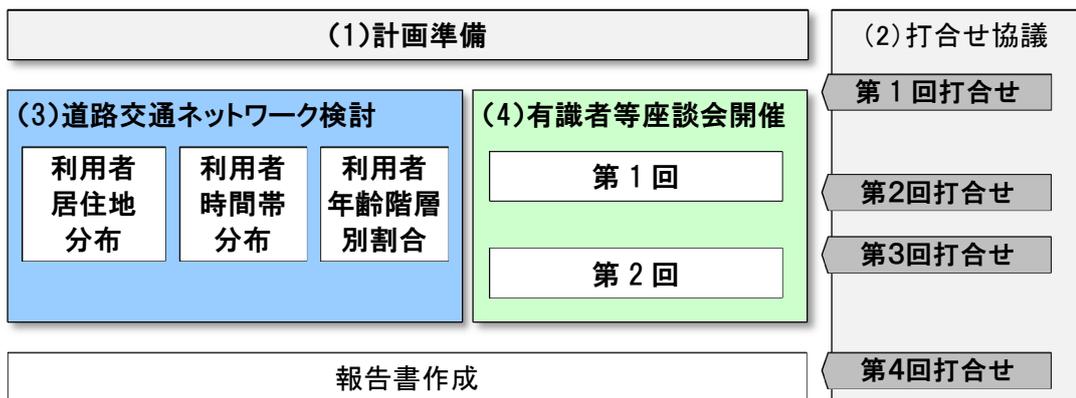
## II 調査成果

### 1 調査目的

徳島市では、徳島市内連続立体交差事業に係るまちづくり計画として、徳島駅周辺の歩行者空間の充実やイベント空間の整備等によるにぎわい創出を目指し、平成30年6月に徳島駅周辺まちづくり計画を策定した（軽微な修正を行い、令和元年6月に修正計画を策定）。

当該計画のコンセプトとして掲げる「にぎわい交流軸」の形成に資する取組として、将来的な道路空間再編の可能性を示す自動車交通等の調査検討及び空間再編案の検討を行い、今後の関係機関等との合意形成に向けた協議における基礎資料として活用するものである。

### 2 調査フロー



### 3 調査圏域図



まちづくりのコンセプト図

#### 4 調査成果

本調査成果は、市内部における検討に関する情報で、今後の関係機関等との協議における基礎資料として活用することを目的としたものであり、公にすることにより、市民の間に著しい混乱を生じさせ、又は、特定の者に不当に利益を与え若しくは不利益を及ぼすと認められるため、非公開。